

景気動向

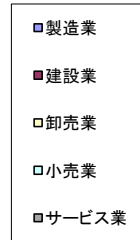
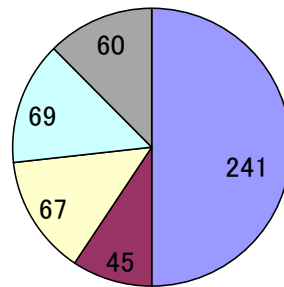
業況はわずかに悪化。
先行きは製造業でわずかに悪化、非製造業でわずかに改善の見通し。

- 調査時点 令和4年4月調査(4年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 482社(回答率:60.3%)
(製造業241社、建設業45社、卸売業67社、小売業69社、サービス業60社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	241
建設業	45
卸売業	67
小売業	69
サービス業	60



<全産業>

全産業の業況DI(▲25.5)は、前回(▲10.7)に比べ(14.8)ポイントの悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲11.6)は、前回(▲1.7)に比べ(9.9)ポイントの悪化を示した。
建設業の業況DI(▲28.9)は、前回(▲22.2)に比べ(6.7)ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲40.3)は前回(▲10.1)に比べ(30.2)ポイントの悪化を示した。
小売業の業況DI(▲53.6)は前回(▲34.7)に比べ(18.9)ポイントの悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲30.0)は前回(▲9.6)に比べ(20.4)ポイントの悪化を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回＝令和4年3月末

全産業では今回(▲25.5)から3ヵ月先(▲26.9)と▲1.4ポイントの悪化を見通している。
製造業では今回(▲11.6)から3ヵ月先(▲24.9)と▲13.3ポイントの悪化を見通している。
建設業では今回(▲28.9)から3ヵ月先(▲40.0)と▲11.1ポイントの悪化を見通している。
卸売業では今回(▲40.3)から3ヵ月先(▲32.8)と7.5ポイントの改善を見通している。
小売業では今回(▲53.6)から3ヵ月先(▲30.4)と23.2ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲30.0)から3ヵ月先(▲15.0)と15.0ポイントの改善を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
3月末時点	-25.5	-25.1	-37.7	-17.3
12月末時点	-10.7	-12.6	-25.0	-9.5
前回比	-14.8	-12.5	-12.7	-7.8

■全産業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	13.9	22.5
悪化	39.4	33.2
DI値	-25.5	-10.7
前回比	-14.8	19.0

■3月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	10.2
悪化	37.1
DI値	-26.9

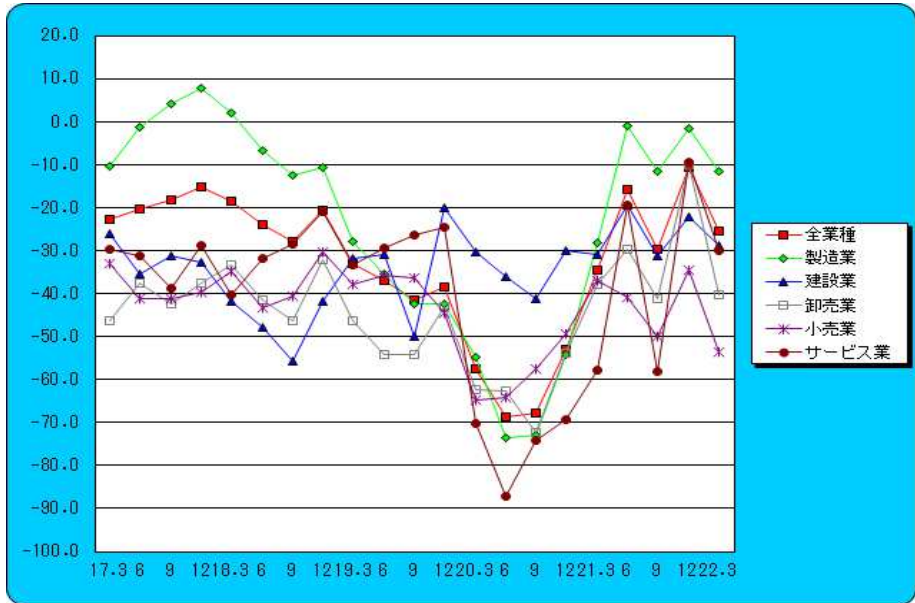
■製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	21.2	28.7
悪化	32.8	30.4
DI値	-11.6	-1.7
前回比	-9.9	10.0

■非製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	6.6	16.5
悪化	46.1	35.9
DI値	-39.5	-19.4
前回比	-20.1	26.8

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-11.6
先行き	-24.9
前回比	-9.9

対象企業	377
回答企業	241

売上で横ばい、業況・採算・資金繰りでわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「木材・木製品」、「窯業・土石」
- ・わずかに改善…「食料品」、「酒造」、「一般機械」
- ・横ばい……………「印刷」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「輸送用機器」
- ・悪化……………「ニット」、「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」
- ・大幅悪化……………「織物」、「金属」

<採算>

- ・わずかに改善…「酒造」、「木材・木製品」
- ・横ばい……………「食料品」、「ニット」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「印刷」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「電気機器」、「精密機器」
- ・悪化……………「縫製」、「金属」、「輸送用機器」
- ・大幅悪化……………「織物」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「食料品」、「木材・木製品」、「印刷」
- ・横ばい……………「酒造」、「ニット」、「一般機械」、「精密機器」
- ・わずかに悪化…「織物」、「窯業・土石」、「金属」、「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・悪化……………「縫製」、「鉄鋼・非鉄」、「電気機器」

【3か月先見通し】

採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・わずかに改善…「酒造」、「織物」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「食料品」、「ニット」、「縫製」、「窯業・土石」
- ・わずかに悪化…「金属」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・悪化……………「木材・木製品」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「一般機械」、「精密機器」

<資金繰り>

- ・改善……………「縫製」
- ・わずかに改善…「酒造」、「織物」、「印刷」、「窯業・土石」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・横ばい……………「ニット」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに悪化…「食料品」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「輸送用機器」

自由意見

製造業

- 材料・資材費の上昇による影響や表示変更に伴う版変更で費用負担が大きい。【食料品】
- 仕入単価の上昇を販売単価に転嫁できず苦慮している。また、コロナ禍で売上げも減少している。【食料品】
- 重油の値上げが大きいです。【食料品】
- 地震による機械故障・修繕により資金繰りが悪化。【食料品】
- ロシア・ウクライナ情勢やコロナウイルスなど見通しが立たない今、あと1～2年は波乱含みの予想。【食料品】
- コロナウイルスにより、売上げ低下。【酒造】
- まん延防止等重点措置による影響も大きく、先読みが難しい。【酒造】
- コロナウイルスの波に翻弄されている。【織物】
- 仕入れ値は上昇しているが、売価に転嫁できていない。【織物】
- 原料費のかつてない値上げが製品に転嫁できていない。【織物】
- 受注は少し増えたが、多品種小ロットで採算がとれず苦しい経営状況。【縫製】
- コロナ禍による景気の悪化が続いている。【木材・木製品】
- コロナ禍により2年半にわたり受注が激減し、内部努力もそろそろ限界かと思う。業種業態により格差が広がっているように感じられる。【木材・木製品】
- ロシアのウクライナ侵攻により、今後建設資材不足が懸念されます。【木材・木製品】
- 仕入単価の上昇が課題となっている。【窯業・土石】
- 燃料や資材等ほとんどが値上げされ大変厳しい状況である。【窯業・土石】
- 世界的な新型コロナウイルス感染拡大による受注減少の影響が大きい。【鉄鋼・非鉄】
- ロシア・ウクライナ情勢、コロナウイルスと早く落ち着いてほしい。原油価格高騰など、先行きが心配です。【鉄鋼・非鉄】
- AL材、重油の価格上昇による影響が出ている。【鉄鋼・非鉄】
- 仕入単価の上昇が販売単価に転嫁できず、採算が悪い。また、新規労働者の確保が難しい。【金属】
- 仕入単価の上昇により経営の先行きが心配。【金属】
- コロナウイルス・国際情勢により受注が不安定。また、人材不足が顕著に現れている。【金属】
- 新型コロナウイルスの影響により、商品や部材等が半導体不足により入荷遅延し悪化している。【一般機械】
- 人材を募集しても応募がない状態です。【一般機械】
- 材料費の上昇が加工単価に転嫁できず、存続の危機です。【一般機械】
- 鋼材仕入価格上昇分の転嫁が遅れていたが、3～4月で追いつきそう。しかし更に上昇するので安心できない。【一般機械】
- 先行き不透明。自動車販売が増加と言われるが、生産は低迷。安心感がない。【一般機械】
- 電子部品の納期が長期化又は生産中止となり、対応に苦労している。【電気機器】
- 部材の入手が困難な状況の中、新規の受注案件の引き合いが多くなっている。【電気機器】
- 世界的な経済の落ち込みが心配。コロナウイルスの終息と戦争の行方を懸念する。【電気機器】
- ロシア・ウクライナ戦争による影響、仕入れコスト上昇など先行きに対する不安感が強くなりつつある。【輸送用機器】
- 全ての経費が上昇している。【精密機器】
- 資材高騰により受注単価をアップしているが、半数近い客先で価格アップが認められていない。【精密機器】
- 原油価格高騰による影響が大きい。【プラスチック】

<建設業>

業況DI値	
今回	-28.9
先行き	-40.0
前回比	-6.7

対象企業	67
回答企業	45

採算で横ばい、業況・売上・資金繰りでわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善………「土木」
- ・悪化………「建築」

<採算>

- ・わずかに改善…「土木」
- ・わずかに悪化…「建築」

<資金繰り>

- ・横ばい………「土木」
- ・わずかに悪化…「建築」

【3カ月先見通し】

資金繰りで横ばい、業況・売上・採算でわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・わずかに悪化…「土木」、「建築」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「建築」
- ・わずかに悪化…「土木」

自由意見

建設業

- 除雪作業があったため、一時的に良好になった。 【土木】
- 受注の波があり、今が頑張り時です。 【建築】
- 仕入材料が全て値上がりしている。そんな中、これまで同レベルの品質を保っていくのはとても難しい。 【建築】
- コロナウイルス、ロシア・ウクライナ問題により部材が高価になっている。 【建築】
- また、資材が入荷困難になっている。 【建築】
- ピンチをチャンスに変えるため挑戦している。 【建築】

<卸売業>

業況DI値	
今回	-40.3
先行き	-32.8
前回比	-30.2

対象企業	114
回答企業	67

資金繰りで横ばい、採算でわずかに悪化、業況・売上で悪化を示した。

<業況>

- ・わずかに悪化…「青果物」、「鮮魚」
- ・悪化…「衣服」、「飲食料」、「機械器具」、「建築材料」、「その他」

<採算>

- ・改善…「青果物」
- ・わずかに改善…「鮮魚」
- ・横ばい…「機械器具」
- ・わずかに悪化…「衣服」、「飲食料」
- ・悪化…「建築材料」、「その他」

<資金繰り>

- ・改善…「青果物」
- ・わずかに改善…「飲食料」、「鮮魚」、「機械器具」
- ・横ばい…「衣服」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化…「建築材料」

【3か月先見通し】

業況・売上でわずかに改善、採算・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況>

- ・改善…「衣服」、「青果物」、「機械器具」
- ・わずかに改善…「飲食料」
- ・横ばい…「鮮魚」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化…「建築材料」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「青果物」
- ・横ばい…「衣服」、「飲食料」、「鮮魚」、「機械器具」、「建築材料」、「その他」

自由意見

卸売業

- コロナウイルスが収束しない限り、業況は良くならない。 【衣服】
- 原材料費や諸経費は上がっているが、受注減少により売上げは減少している。 【飲食料】
- 将来高齢化が進み、後継者のいない土地が増える事が不安である。 【飲食料】
- コロナウイルスによる影響が大きい。 【飲食料】
- 原発事故による風評被害とコロナウイルスで手の施しようがない。 【青果物】
- 受注が減少している。 【機械器具】
- 昨年3月期と比べ、大幅に受注減少予定。 【機械器具】
- ウッドショックで厳しい状況です。 【建築材料】
- 前年は豪雪被害の特需があり、売上高・採算共に恩恵があった。 【その他】
- 今年は仕入単価の上昇が販売価格に転嫁できず、悪化している。 【その他】

<小売業>

業況DI値	
今回	-53.6
先行き	-30.4
前回比	-18.9

対象企業	138
回答企業	69

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・わずかに改善・・・「中小スーパー」
- ・横ばい・・・「衣料」、「家電品」
- ・わずかに悪化・・・「その他」
- ・悪化・・・「飲食料」
- ・大幅悪化・・・「自動車販売」、「家具・建具」

<採算>

- ・わずかに改善・・・「中小スーパー」、「家電品」
- ・わずかに悪化・・・「衣料」、「自動車販売」
- ・悪化・・・「飲食料」、「家具・建具」、「その他」

<資金繰り>

- ・わずかに改善・・・「家電品」
- ・横ばい・・・「飲食料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化・・・「中小スーパー」、「衣料」、「その他」
- ・悪化・・・「家具・建具」

【3か月先見通し】

業況・売上で改善、採算・資金繰りでわずかに改善を見通している。

<業況>

- ・大幅改善・・・「自動車販売」、「家具・建具」
- ・改善・・・「中小スーパー」、「飲食料」
- ・わずかに改善・・・「家電品」、「その他」
- ・わずかに悪化・・・「衣料」

<資金繰り>

- ・改善・・・「家具・建具」
- ・わずかに改善・・・「中小スーパー」、「家電品」、「自動車販売」、「その他」
- ・横ばい・・・「衣料」
- ・わずかに悪化・・・「飲食料」

自由意見

小売業

- コロナウイルスが早く収束してくれないと商売は難しい。【中小スーパー】
- 国際情勢により、今後小麦等原材料費が高くなるのが心配です。【飲食料】
- ロシア・ウクライナ情勢、原油価格・材料費の高騰など不安な事ばかりです。【飲食料】
- 個人の小売業は体力の限界。後継者もいなくなり、店舗の存続も厳しい。【飲食料】
- コロナウイルスやロシアのウクライナ侵攻が収束する事を願います。【家電品】
- コロナウイルス、円安、戦争のインフレも起こりそうで先行き不透明。【家電品】
- コロナウイルスの影響で巡回がままならない。【家電品】
- コロナウイルスの影響によりメーカーの生産稼働遅延が続き、売上高の減収が続いている。【自動車販売】
- 新型コロナウイルスの感染拡大の影響が大きい。【家具・建具】
- コロナ禍で卒業式、入学式等で花を使ってお祝いをするイベントが激減し、売り上げがダウンしている。【その他】
- コロナ禍により菜園・ガーデニングの無農薬栽培が広まり、少しずつ需要がある。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今回	-30.0
先行き	-15.0
前回比	-20.4

対象企業	104
回答企業	60

業況・売上・採算・資金繰り全てで悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「その他」
- ・わずかに改善…「自動車整備」
- ・悪化……………「運送」、「情報サービス」
- ・大幅悪化……………「観光旅館」、「タクシー」

<採算>

- ・わずかに改善…「その他」
- ・横ばい……………「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「情報サービス」
- ・悪化……………「観光旅館」、「運送」
- ・大幅悪化……………「タクシー」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「その他」
- ・わずかに悪化…「運送」、「自動車整備」
- ・悪化……………「観光旅館」、「情報サービス」
- ・大幅悪化……………「タクシー」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに改善を見通している。

<業況>

- ・大幅改善……………「観光旅館」
- ・改善……………「タクシー」
- ・わずかに改善…「運送」、「情報サービス」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化……………「自動車整備」

<資金繰り>

- ・改善……………「観光旅館」、「タクシー」
- ・横ばい……………「自動車整備」、「情報サービス」、「その他」
- ・わずかに悪化…「運送」

自由意見

サービス業

- 悪化が進み、手の打ちようがない状況です。【旅館・ホテル】
- 物価高を感じる。また、コロナ禍による自粛やまん延防止等重点措置の影響大。【旅館・ホテル】
- 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されるたびにキャンセルが発生し、売上が落ちる。先行き不透明。【旅館・ホテル】
- コロナ禍での経営は前年度同様大変厳しく、燃料単価高が追い打ちをかけている。【タクシー】
- 燃料の大幅高騰の影響が大きい。【運送】
- 燃料費の増加が止まらない。【運送】
- 軽油の高騰が問題。【運送】
- 燃料、物価上昇が採算悪化に繋がり今後も予測がつかない状況です。【運送】
- 高齢化が進み顧客が減少している。【自動車整備】
- 完成品の納期遅れと商材仕入価格の上昇が顕著に現れている。【自動車整備】